

## きれいなまちづくり活動の一環

自治会長会/一斉清掃・河川浄化運動

9月6日(日)、城南ヶ丘地区を除く7自治会が一斉清掃と河川浄化運動を実施しました。(城南ヶ丘の一斉清掃は10月4日(日)予定。)

当日は大型台風が近づいていたものの、雨風もまだなく、無事に作業を終えることができました。釣川沿い全長約3kmを各自治体が分担、草刈り・ごみ拾いをした結果、スッキリした空間が現れました。

今回の作業で出たごみ袋は全体で117袋、土のうは20袋になりました。台風後の回収までのゴミの管理も大変だったと思います。ご協力いただいた自治会長さん、住民の皆さん、ありがとうございました。

(自治会長会 会長 川原信義)



恒例のしめ縄づくりが9月12日13日の2日にわたって行われました。今回はしめ縄づくり保存会、子ども会、八所宮奉斎会の3団体から寄稿いただきました。

しめ縄づくりも会が発足して今回で9回目となりました。当日は大雨後の影響とコロナ対策で翼廊と舞台の3ヶ所に分散して行いました。昨年と比べ涼しく、又、皆様も随分手馴れた様子でお蔭様で時間に余裕を残して無事終えることが出来ました。ご奉仕者、関係者の方々に心より御礼申し上げます。今年にはコロナ禍で生

# 明るく希望をもちて

# 五穀豊穡を願う



# 試みたくて

No.217  
令和2年 10月1日  
発行元  
吉武地区コミュニティ  
運営協議会広報委員会  
TEL (32) 5904  
FAX (32) 5958

吉武コミセンHP



よしたけで  
観る!



彼岸花。「今年  
は遅いね」とら  
もお彼岸には  
必ず咲いている  
不思議な花。  
本村橋付近。

## みんなを見守る氏神さま

安ノ倉の活動から



9月20日(日)に安ノ倉の氏神様「豊日神社・安座神社」のしめ縄づくりを行いました。

今までは上組下組と別れて製作していましたが、過疎化が進み、今年には安ノ倉全員で製作して、取付けは下組が行いました。

昔、安ノ倉の女性はお嫁に行くとき、必ず氏神様に参り、嫁いでいきました。また、神社の前に立つと視界が開け、部落全体が見渡せましたが、今は木が多く、あまり見えません。

変化したことも多い中、両神社は昔から安ノ倉のみんなの健康と豊作を見守り、守ってこられた氏神様です。(安ノ倉 高本直木)



八所宮の秋季大祭に向け、しめ縄づくりは、古いしめ縄の供養から

しめ縄は神域を示す印。不浄なものや神事を禁ずる印で、神事に欠かす事は絶対に出来ない大切なものです。吉武に災いが入らないことを祈ってお礼の挨拶とさせていただきます。(しめ縄づくり保存会 会長 増野雅士)

活環境は激変し、又、農業面では昨年来の暖冬と春の熱帯夜(宗像地区)で玉葱やニンニクは壊滅状態、更に遅い梅雨明けと直後からの猛暑・早魃、相次ぐ巨大台風と農業や生活環境は大変厳しいものとなりました。

始まりです。

今年は数十年ぶりという土俵本体の補修も行われ、未経験に戸惑う子ども会に奉斎会を通じて土俵に適した土の提供がありました。



しめ縄づくり保存会  
子ども会

宮のため協力していただき、宮司をはじめ理事一同、心からお礼申しあげます。(八所宮奉斎会 会長 伊賀直敏)

さて、劣化が激しいことから持ち上がった土俵の補修。崩れた箇所や鉛筆等をもらうのが楽しみで相撲を取りに行っていました。懐かしい思い出です。土俵づくりはこれからは八所宮で長く子ども相撲が開催され、良い思い出、経験として子どもたちの心に残ることを願い、協力させていただきます。地域の皆様、子ども会の皆様、いつも八所

子ども会ではコロナの影響で今現在事業が出来ずにいます。奉納相撲も密になる懸念から本年度は取り止めとなってしまうとした。その為、勝負俵等の製作は行わず、来年に向けて、土俵本体の補修を行いました。俵は毎年のように作り替えていきましたが、

土俵は数十年、補修したことがなく、誰もやり方が分からず、ネット等で調べ、試行錯誤しながらやってみました。

来年度は楽しみにしている子どもたちの為にも、奉納相撲が行える様になって欲しいと思います。(子ども会 会長 野中正治)



会長 野中正治



# お知らせ

8月末日現在の吉武地区の人口  
 世帯数 876世帯(+4)  
 人口 1,850人(+8)  
 男性 874人(+5) 女性976人(+3)

## コミュニティ・センターから

●毎週月曜日はコミセン休館日です。



7月1日よりコミセンのスリッパを撤去しています。来館の際は**マイスリッパのご持参**をお願いします。素足での館内ご利用はご遠慮ください。

●みそ加工申込み 始まります

10月9日(金) 9:00~ コミセン窓口にて



## 健康福祉部会・ヘルス推進委員会

●第2回みんなで遊ぼう会

～コロナ禍に負けない体力づくり～

日時：10月18日(日) 10:00~12:00  
 場所：吉武地区コミュニティ・センター  
 講師：一井久美子 先生

- \*運動しやすい服装 上靴 タオル マスク 水筒持参
- \*実施の有無は9時40分以降に吉武コミセン(32-5904)へお問い合わせください
- \*コロナの影響で中止になる場合があります



## 自治会長会

●『釣川クリーン作戦』のご案内

日時：10月25日(日) 8:00~1時間程度  
 集合場所：各自治体で指定

- \*手袋・ゴミ袋は現地で配布
- \*マスクの着用をお願いします
- \*終了後、彼岸花球根植付作業を予定しています  
 詳細は後日回覧板でお知らせします

## ●吉武芸術文化祭

回覧チラシ有

令和2年度吉武地区コミュニティ運営協議会の行事として予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は以下の通り、変更して開催いたします。

地域住民の皆さまには、ご理解、ご協力頂きますようお願い申し上げます。

開催日程 11月1日(日)~11月28日(土)  
 開催会場 吉武地区コミュニティ・センター 玄関ロビー

\*今年度の文化祭は、コミセンにて展示のみを行います。ご来館の際、ご自由に観覧ください。ステージ出演・GGカフェ・マルシェ等は中止とさせていただきます。

\*コミセンご来館の際は、マスク着用、マイスリッパのご持参をお願いします。

### ★★募集★★

作品を展示してみませんか!?  
 詳細はコミセン事務局(32-5904)へお気軽にお尋ねください。



右の写真は八所宮の翼廊にかけてある「吉武校区長寿鑑」。昭和43年に明治百年祭を記念して、当時の老人クラブによって奉納されました。94歳から65歳までの228人の氏名が記されています。

# 気になりませんか？

「吉武の人口のこと」



今年度はコロナ禍で自粛続きの地域活動。今年の敬老会は集うことをやめ、記念品配布に代えたところが多かったようです。

なにかと話題にあがることが多い「吉武の高齢化」。最近では若い世帯の転入もよく見かけるけど、**実際どうなの？**ということで、今回は吉武の人口について調べてみました。



表1「地区別人口」

	90歳以上の人数
山附	9
安ノ倉	4
吉留	11
中ノ尾	5
向口	6
武本	10
久戸	8
城南ヶ丘	22
合計	75

のテーマの中のひとつに「住み慣れた地域で健康で安心して暮らせる地域づくり」があります。

「安心して暮らせる」って一体どんな感じ? 広報委員会で話し合ってみました。

- ・地域に見守られている
- ・定期的集まる場がある
- ・災害時に助け合える
- ・詐欺を未然に防ぐことができる⇔日頃からの声掛け、世間話ができる関係

等々の意見が出ました。

福祉と防犯を一体的に取り組む活動があれば、孤立しがちなひとり暮らしの不安も少しは和らぐような気がします。

今後、ITを利用した日常の見守りや情報伝達、高齢者でも利用しやすいシステムの構築が望まれます。そしてさらに踏み込んだ吉武版地域包括ケアシステムなど、吉武が「安心して暮らせる地域」になるための取り組みが期待されています。

ちなみに吉武の高齢化率は43%。予想を裏切って、ここ数年横ばいです。

吉武は幼児・児童が少ないイメージがありますが、0歳児が14人、0歳~12歳ではどの年齢も10人以上です。思っていたより多くないですか?

今回取り上げるのは90歳以上の75人。90歳で20人、99歳以上は7人です。今回、各地区自治会長の協力を得て、90歳以上の地区別人口を調査しました。(表1「地区別人口」)

11月には市役所と住民の意見交換会である「まちづくり懇談会」が予定されています。そ

新春 ご予約承ります

# 玉手箱

先着限定 100箱

<3名様用>  
**15,000円(税込)**  
 宗像市内配達いたします!

- 電話予約にて先着100箱限定
- 受取日時：12月31日9時~12時
- 配達：12月31日午前中に順次お届け 写真は昨年のものです。
- 配達：配達料金：1,000円(税込)

正助ふるさと村  
 問合せ・予約 : 0940-35-1100

## 編集後記

新型コロナウイルス、温暖化による自然災害、台風と気の許せない毎日。このような時こそ、吉武自主防災訓練を思い出し、防災備蓄の中を再度確認して見よう。マスク・手洗い・三密をさげながら健康に気を付けて元気に乗り越えたいものである。(Y)